

行政相談委員全体会議の開催 及び 春の叙勲の伝達

中国四国管区行政評価局は、5月23日（月）に行政相談委員全体会議を開催し、春の叙勲で、瑞宝双光章（行政相談功労）を受章された行政相談委員（中川幸一さん（担当区域 広島市）及び松村紘二郎さん（同 三次市））に叙勲の伝達を行います。

行政相談委員全体会議は、年に一度、広島県内の行政相談委員（136人）を一堂に集めて開催していますが、令和2年度及び3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催できず、3年ぶりの開催になります。会議では、叙勲の伝達のほか、活動が顕著な委員の表彰、今年度の行政相談の重点方針の説明等を行います。

◆ 行政相談委員全体会議の概要

日 時 5月23日（月）13 30～14 30
会 場 ホテルメルパルク広島 6階「瑞雲」（広島市中区基町 6-36）
内 容 総務大臣メッセージ、来賓祝辞（広島県副知事、広島市副市長）
叙勲の伝達、表彰式、業務説明

◆ 叙勲を受章された委員のご紹介

中川幸一 行政相談委員

昭和 16 年 11 月生まれ（80 歳）
平成 15 年 4 月 1 日委嘱



◆ 行政相談委員としての活動

広島市中区役所及び中区内の全 4 公民館等で、行政相談所を開設し、地域住民からの相談に応じ、相談者への助言、関係機関への改善の申入れ等を行っている。また、コロナ禍（令和 2～3 年度）にも、広島市内で行政相談パネル展を開催するなど、行政相談制度の普及啓発、相談事案の掘り起こしに尽力している。

松村紘二郎 行政相談委員

昭和 20 年 2 月生まれ（77 歳）
平成 15 年 4 月 1 日委嘱



◆ 行政相談委員としての活動

三次市役所吉舎支所で毎月 1 回開設している行政相談所のほか、自宅や勤務先でも相談を受け付け、相談者への助言、関係機関への改善の申入れ等を行っている。また、広い人脈を活かし、諸会合に出席した際や各種イベントで、行政相談制度の広報活動、相談の受付を行い、同制度の普及啓発、相談事案の掘り起こしに尽力している。



総務省行政相談センター

まぐみみ広島

（本件照会先）

中国四国管区行政評価局 行政相談課 楠田
電 話 (082) 228-6173
メ ー ル cgk31@soumu.go.jp

◆ 前回の行政相談委員全体会議の様子（令和元年度）



◆ 令和4年度表彰及び感謝状贈呈対象者

1 令和4年度中国四国管区行政評価局長表彰 5名

にしむら のぶえ
西村 宣枝 委員（呉市）

はばら まさひろ
羽原 正博 委員（福山市）

わたかべ しげる
渡壁 茂 委員（福山市）

さたけ たつし
佐竹 達司 委員（府中市）

みよし かずひろ
三吉 和宏 委員（庄原市）

2 令和4年度中国四国管区行政評価局長感謝状 13名

かわさき かずひろ
川崎 一弘 委員（広島市）

ふじた のりこ
藤田 典子 委員（広島市）

うえだ ゆみこ
植田 由美子 委員（熊野町）

いけだ てつひろ
池田 哲博 委員（呉市）

あかさか よしお
赤坂 喜夫 委員（三原市）

ふじたか せいごう
藤高 成剛 委員（世羅町）

むらかみ まさき
村上 真樹 委員（福山市）

やました てつお
山下 哲男 委員（福山市）

かわもと みきお
河本 幹男 委員（府中市）

いまい けんじ
今井 憲治 委員（安芸高田市）

そうみょう とまこ
惣 明 時子 委員（東広島市）

たにもと とみえ
谷本 富美江 委員（三次市）

いわもと みつお
岩本 光雄 委員（庄原市）

3 令和4年度全国行政相談委員連合協議会会長表彰 2名

ふくだ りえ
福田 理恵 委員（広島市）

いけのもと まさこ
池乃本 正子 委員（東広島市）

4 令和4年度全国行政相談委員連合協議会会長感謝状(団体表彰) 1団体

庄原市

◆ 行政相談とは

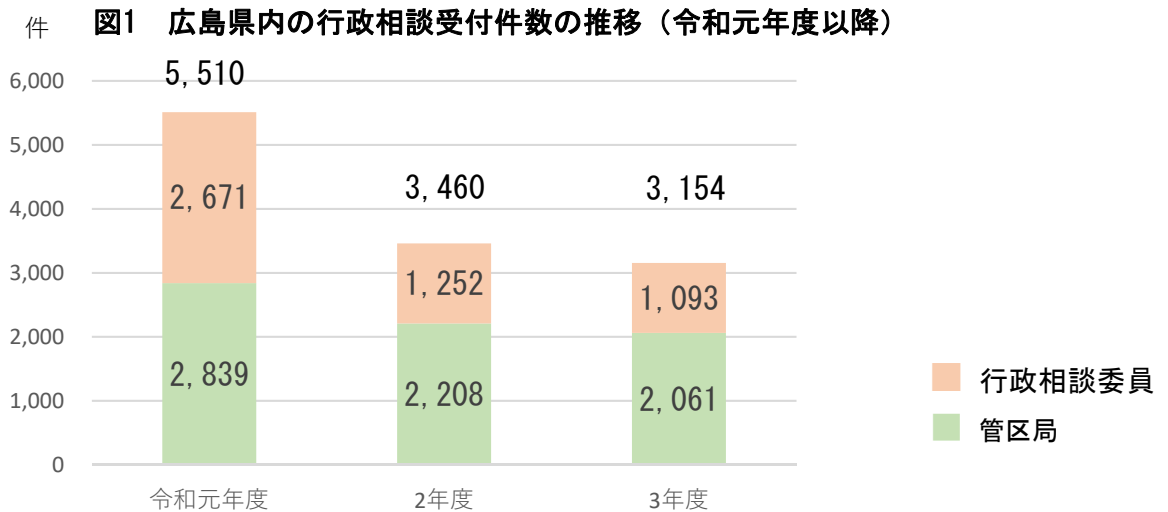
国の行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、担当行政機関とは異なる立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

◆ 行政相談委員とは行政相談委員法に基づき総務大臣から委嘱された民間の有識者で、無報酬のボランティアです。国民の皆様から、国の行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、相談者への助言や関係機関に対する改善の申入れなどを行っています。

住民の身近な相談相手として、県内に 136 人（各市町に 1 人以上、全国に約 5,000 人）が配置されており、①国民の身近な場所（市役所、公民館等）での相談所の開設、②地域の方々との行政相談懇談会の開催、③小中学校等での行政相談に関する授業（出前教室）などで相談を受け付けているほか、イベント会場等での広報活動を行っています。

1 行政相談受付件数

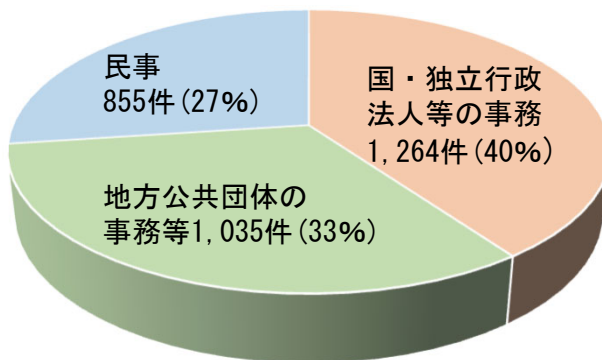
- ・ 広島県内の令和3年度行政相談受付件数は3,154件（内訳は、行政相談委員の受付件数が1,093件(35%)、中四国管区局の受付件数が2,061件(65%)）
- ・ 受付件数は、前年度より306件減少（内訳は、行政相談委員の受付件数が159件減少、中四国管区局の受付件数が147件減少）
- ・ 行政相談委員の受付件数が大幅に減少した主な理由は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、相談所における対面での相談受付の一定期間中止など、委員活動の減少による



2 相談内容別件数

受付件数3,154件を相談内容別にみると、国・独立行政法人等の事務1,264件（40%）、地方公共団体の事務等1,035件（33%）、民事855件（27%）

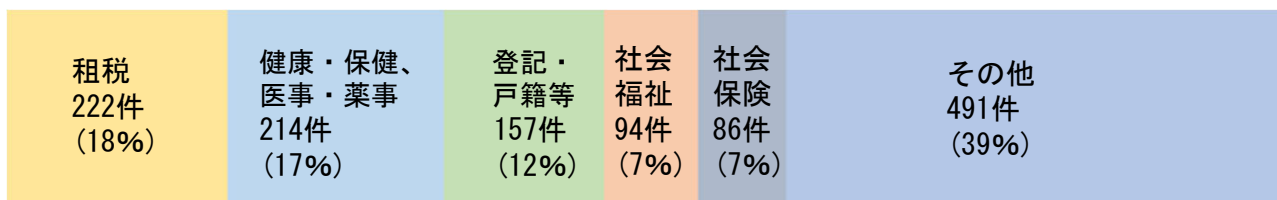
図2 相談内容別件数（令和3年度）



3 行政分野別件数(国・独立行政法人等の事務に関する相談)

国・独立行政法人等の事務に関する相談1,264件を行政分野別にみると、①租税、②健康・保健、医事・薬事、③登記・戸籍等、④社会福祉、⑤社会保険の順に多い。

図3 国・独立行政法人等の事務に関する相談の行政分野別件数（令和3年度）



事例 1

「国道の路面を修繕してほしい」

【申出要旨】

自宅前の国道9号線の路面状態が悪く、大型車両が通行すると自宅や倉庫が振動する。特に夜の振動が激しくて困っているため、国道の路面を修繕してほしい。

【処理結果】

相談を受け付けた行政相談委員から連絡を受けた行政相談センターが、現地を確認した結果、路面に亀裂が生じているなど、荒れている状況がみられました。

現地確認の結果を踏まえて、行政相談センターが国土交通省国道維持出張所に対し改善を要請したところ、路面の再舗装が行われました。



改善前



改善後

事例 2

「地方法務局のホームページに新築建物課税標準価格認定基準表を掲載してほしい」

【申出要旨】

私が問い合わせた地方法務局では、これまで新築建物課税標準価格認定基準表をホームページに掲載していたが、令和3年度からホームページへの掲載を取りやめることになった。

このため、同局の職員から、登録免許税※の計算に必要な都度、電話で確認するように言われたが、電話で確認する手間が増えることになるので困っている。

※ 登録免許税の課税標準は、不動産の固定資産税評価額となりますが、新築建物のように固定資産税評価額がない場合は、不動産を管轄する地方法務局の「新築建物課税標準価格認定基準表」をもとに登記官が認定した価額となります。

【処理結果】

相談を受け付けた中国四国管区行政評価局は、地方法務局に対し、令和3年度についても新築建物課税標準価格認定基準表のホームページへの掲載を検討するよう要請しました。その結果、地方法務局のホームページに掲載され、改善が図られました。